



徳島市 広報

とくしま

K O H O T O K U S H I M A

(ホームページ) <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/>
(携帯) <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/i/>

No.855

2011 5月15日

平成23年5月1日現在

(前月比)

人口 257,681人(+533)
男 122,395人(+343)
女 135,286人(+190)
世帯数 112,874世帯(+556)
面積 191.62km²



▲徳島市には、ええとこがいっぱいあります！

徳島市の「ええとこ」を教える！

とくしま自慢情報発信事業を実施！

徳島市では、本市が持つ独自の素晴らしさを市内外に発信するため、「とくしま自慢情報発信事業」として、本市の魅力を詰め込んだ「とくしま自慢本(仮)」の制作に取り組んでいます。このたび、自慢本をより良いものにするため、本市の魅力をPRするフォトやコメントを皆さんから募集します。

魅力を市内外に発信

徳島市は、豊かな自然、住環境、食などに恵まれ、県庁所在地のなかでも美しく住みやすいまちです。しかし、このことは意外と知られていません。

また、徳島の人は自分たちの住むまちのことを周囲にアピールすることに消極的だと言われる

ていますが、それは、こうした魅力に気がついていないことが大きな要因の一つです。

そこで、「とくしま自慢情報発信事業」として、「とくしま自慢本(仮)」を制作・発行し、市民の皆さんに本市の良さを再認識してもらうとともに、市外の人一人でも多く、興味を抱き、訪れてくれるよう、さまざまな情報を発信していきます。

とくしま自慢本とは

◆テーマは「徳島市を売り出す」

とくしま自慢本(A5版・96ページ)は、本市の魅力を分かりやすく説明した「徳島市を売り出す本」です。

本市にゆかりのある著名人のインタビューのほか、地元の新鮮な農水産物やスイーツ、眉山や吉野川、阿波おどりなどの情報を掲載。

読んで面白い、読むと訪れたいくなる、住みたくなるような内容にする予定で、本年度中の完成を目指しています。

女性目線を生かして、本市女性職員が企画・構成

女性社長の割合が全国でも高いことなどからも分かるように、阿波の女性は元気で、活動的な考え方や行動力、時代の流れを読むしなやかで厳しい視点を持っています。

このことから、女性の目線を生かしてアピールすることが効



▲制作委員会の様子

果的と考え、女性職員などで構成されたとくしま自慢本の制作委員会を設置し、会合を重ねてきました。

今後、さらに意見を出し合い、新たな魅力を発掘していきます。

PRフォト・コメントを募集中！

多くの皆さんの「徳島市への思い」を掲載し、とくしま自慢本をより魅力的なものにするため、「徳島市のええとこ」をPRするフォトやコメントを募集しています。

【募集期間】8月31日(水)まで

【募集内容】「食」「眉山」「水都」「阿波おどり」「伝統」「歴史」「その他」の7ジャンル別(左参照)に「徳島市のええとこ」をPRするフォトとコメント

【応募方法】市役所1階案内や各支所などにある募集チラシ(徳島市ホームページからもダウンロード可)に、必要事項を

記入の上、郵送(当日消印有効)・ファクス(ただし、PRコメントのみ)または直接、経済政策課(〒770-0857 1 幸町2-15 市役所3階 FAX (0621)5196)へ。

また、デジタルデータに限り、Eメール・携帯メールでも応募

【問い合わせ先】経済政策課 ☎(0621)5225

とくしま自慢本を持つ人、一人一人が「徳島市のPR大使」に

徳島市長 原 秀 樹



徳島市は、豊かな自然や歴史、農水産物などに恵まれた住みやすいまちです。私はかねてから、本市の持つさまざまな魅力を、まずは市民の皆さまに知ってもらい、そして、広く発信していきたいと考えていました。その第一歩として、制作を進めているのが「とくしま自慢本」です。

この本は、単なるガイドブックではなく、本を持つすべての人が「徳島市のPR大使」となって、本市の魅力を多くの人にアピールしてもらえよう内容にしたいと思います。

一口に魅力といっても、人それぞれ思うことはさまざまです。そのため、多くの皆さまに、本市の良いところ、おもしろいところなどを教えていただき、自慢本に反映させていきたいと思います。

皆さまの「徳島市への思い」をぜひお寄せください。心からお待ちしています。

「徳島市のええとこ」PRフォト・コメント7ジャンルで募集!

食 自慢の徳島市の農産物やお気に入りのスイーツ、お土産品など
【コメント例】京都で食べたハモが徳島市産と知ってビックリ!次は絶対、徳島市で食べたいです。



眉山 眉山を望む風景、眉山から見る風景・夜景など
【コメント例】徳島市と言えば、大学時代によく行った眉山。桜、新緑、市街地を一望できる景色など見所満載です。

水都 吉野川や新町川、ケンチョピア、ひょうたん島クルーズなど
【コメント例】小松海岸でのサーフィンは外せない。毎年暖かくなると、仲間と一緒にに行っています。



阿波おどり 踊り子の姿や演舞場の風景、本番に向けての練習風景など
【コメント例】徳島と言えばなんと言っても阿波おどりでしょう。やっぱり踊るのは楽しいですね。

伝統 人形浄瑠璃や藍染め体験、遍路五カ所巡りなど
【コメント例】今年、定年を迎え初めて藍染めの体験をしました。世界に誇れるインディゴブルー。残したい徳島の自慢。



歴史 徳島藩主蜂須賀家墓地や徳島城の石垣、お寺、神社など
【コメント例】この前、おじいちゃんと徳島城博物館に行ってきました。僕の知らない歴史が分かり、面白かったです。

その他 上記以外の徳島市の魅力的な「ええとこ」

徳島ファミリー・サポート・センター 子育ての応援をしてみませんか？

提供会員募集中！

徳島ファミリー・サポート・センターは、子育て中の家族が安心して子育てと仕事を両立できるよう、保育所の送迎や預かりなどの「援助を受けたい人」(依頼会員)と「援助を行いたい人」(提供会員)がお互いに助け合う会員組織です。



センターでは、依頼会員・提供会員とも常時募集していますが、特に提供会員を募集しています。

子どもが好きで、子育ての応援ができる人なら、どなたでも提供会員になれますが、講習会の受講が必要です。

◆提供会員講習会を開催します◆

【とき】5月20日(金)9:30~12:30

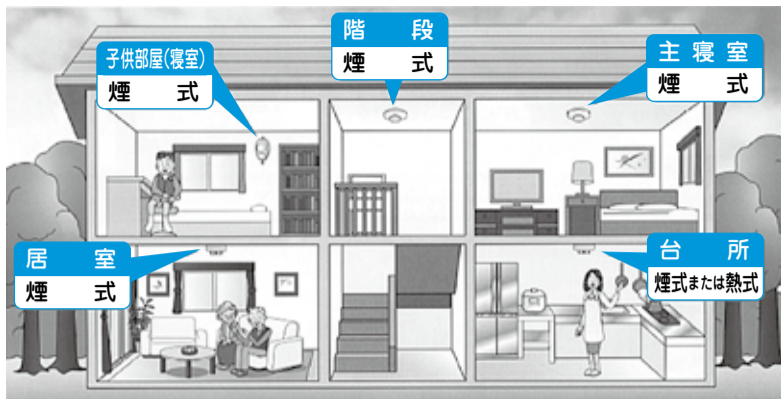
【ところ】徳島ファミリー・サポート・センター(昭和町3)

【内容】子どもの安全、育児支援などについて

【対象】資格・経験・年齢・性別は問いません。

【受講料】無料

【申し込み・問い合わせ先】徳島ファミリー・サポート・センター(☎611-1551)、経済政策課(☎621-5225)



▲住宅用火災警報器設置場所(2階建ての場合)

近年、住宅火災による死者数が急増しています。その死亡要因の約6割が逃げ遅れによるものとなっています。アメリカでは住宅用火災警報器の設置が義務化され、21年間で火災による死者数は約半分にまで減っています。市内でも、火災時に警報器が作動したため、逃げ遅れることなく命が助かった例があります。火災から大切な命や財産を守るためにも、住宅用火災警報器の設置を早めに行いましょう。



▲鑑定マーク(NSマーク)付き製品

◆**設置する場所**
電気店やホームセンターなどで購入できます。価格は機能や電池の寿命により異なりますが、一般的な機種では3000円程度からあります。

設置しましよー！ 住宅用火災警報器

住宅用火災警報器の設置は済みでしょうか。消防法および徳島市火災予防条例により、住宅用火災警報器の設置が全ての住宅に義務付けられています。既存住宅の猶予期限は5月31日となっています。

◆**購入場所・価格**
電気店やホームセンターなどで購入できます。価格は機能や電池の寿命により異なりますが、一般的な機種では3000円程度からあります。

◆**設置する際に注意**
天井または壁に設置するタイプがあります。壁に設置するタイプは、壁にネジを打ち込んでください。

◆**注意してください**
販売など悪質な訪問販売に注意しましょう。消防職員が販売や、販売を業者に委託することはありません。

◆**問い合わせ先** 消防局予防課(☎656) 1193

男女共同参画プラン・とくしまを改訂しました

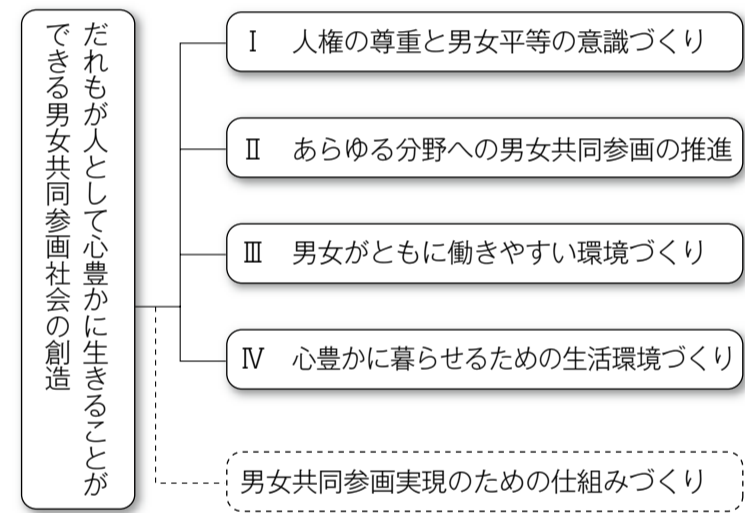
徳島市は、平成15年に「男女共同参画プラン・とくしま」を策定しました。そのプランに基づき、男女が互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を發揮できる男女共同参画社会の創造」を基本理念として策定しました。

共同参画社会の実現に向け、さまざまな取り組みを推進してきました。しかし、今日の少子高齢化の進展や雇用・就業形態の変動など急激な社会情勢の変化に伴う新たな課題に対応するため、3月に「男女共同参画プラン・とくしま」を改訂版として策定しました。

改訂版は、社会生活のあらゆる場所で、真の平等が達成され、男女がともに支え合える社会を目指します。

基本理念

基本方向



▲図 基本理念・基本方向

「誰もが人として心豊かに生きることができ、男女共同参画社会の創造」を基本理念として策定しました。このたび概要版を作成しました。女性センターで開催する講演会・研修会などで配布するとともに、女性センター窓口や市役所1階総合案内・各支所などで配布しています。

親子ふれあいプラザ (ふれあい健康館1階)

【6月の行事】 ☎657-0065
いずれも参加無料 ※印は要申し込み ★印は当日先着30人

◆子育てセミナー

「折り紙を親子で楽しもう」
日時 6月15日(水)10:30~11:20
場所 親子ふれあいプラザ(きりんルーム)
講師 徳島折り紙研究グループ 佐藤淑子さん
対象: 就学前の子どもとその保護者

◆親子教室

対象: 就学前の子どもとその保護者

日	時	内	容
毎日	10:30~11:00 14:30~15:00	絵本の読み聞かせ	
9日(木)	10:00~11:00	歯みがき指導※ 歯科医 井上 秀人さん	
10日(金)	10:30~11:20	雨の日も楽しく遊ぼう	
15日(水)	10:30~15:00	子育てカウンセリング※ 臨床心理士 森 隆子さん	
19日(日)	10:30~10:50	パパ・ママ簡単体操 スポーツマイリリーダー 与能 和憲さん	
22日(水)	10:30~11:20	作って遊ぼう★	
30日(木)	10:30~11:20	お誕生パーティー※(6月生まれ)	

開館時間は9:00~18:00(日・祝は16:00まで)、月曜日は休館

糖尿病予防大作戦

まず8000歩・腹八分目でとくしましよう！

Q&A 運動編①

Q どんな運動がいいの？
A 安全で継続しやすい **有酸素運動**がおすすめ

ウォーキング	水泳	自転車

他にも散歩・ラジオ体操・ジョギングなどがあります。エレベーターよりも階段を使うなど、まずは日常生活の中でこまめに身体を動かすことから始めましょう。糖をたくさん消費してくれるお腹や太ももの筋肉を鍛えるとより効果的に！
問 保健センター(☎656-0534)

不用品活用

【譲ります】(品名、使用年数、価格)
▷3ドア冷蔵庫(約320ℓ)、7年、無償▷レッグスリーマー(健康機器)、半年、1,500円▷ベビーベッド、5年、無償▷ベビーカー、5年、無償▷編み機、20年、無償▷8ミリカメラ・映写機・三脚など、20年以上、無償▷丸型ホットプレート(深型)、新品、無償
【譲ってください】▷家庭用電気生ごみ処理機▷エレキギターとアンプ▷コンパクトミシン▷二段ベッド▷ルームウオーカー(健康機器)▷おんぶひも▷三味線
【はがきに希望の品(1人1品目)・住所・名前・電話番号を記入し、5月21日(土)までに消費生活センター(〒770-0834 元町1)へ。同22日(日)に抽選し、当選者に連絡します。】
問 消費生活センター(☎625-2326 火曜日・祝日は休み)

CO₂を減らしてストップ温暖化

～エコライフメニュー②⑧～
夏の省エネに「緑のカーテン」

つる性の植物で建物の壁や窓を覆う「緑のカーテン」。今ごろ苗を植えると、夏に間に合いますので、挑戦してみませんか。

【ポイント】
◆育てやすく葉が大きいゴーヤやヘチマがお勧め
◆プランターはなるべく大きなものを
◆水やりはお風呂の残り湯やためた雨水で
問 環境保全課(☎621-5213)

掲示板

申…お申し込み方法 問…お問い合わせ先

募集

とくしま植物園の各教室

対象は、市内在住・在勤・在学の人。

◆とくしま植物園ネイチャーゲーム
6月5日(日)9:30~12:00。内容は「近くにいる動物と親しくなろう」。受講料は1人100円(保険料)。定員は小学生とその保護者30人程度(抽選)。

◆ハンギングバスケット教室
6月12日(日)10:30~12:00。内容は「季節のハンギングバスケット」。受講料2,000円。定員は20人(抽選)。

◆ドライフラワーアレンジメント教室
6月19日(日)10:00~12:00。内容は「ミニミニフレーム」。受講料1,000円。定員は15人(抽選)。

申いずれもはがきに教室名、住所、名前(ネイチャーゲームは受講者全員の名前と年齢)、年齢、電話番号を記入して、5月25日(必着)までに、とくしま植物園緑の相談所(〒771-4267 渋野町入道45-1 ☎636-3131)へ。徳島市ホームページ「電子申請」からも申し込み可。

5月の運動教室「骨盤体操でダイエット」

5月27日(金)9:30~10:30(64歳以下) 11:00~12:00(65歳以上)。保健センター元気回復室(ふれあい健康館2階 沖浜東2)で。健康運動指導士による運動教室。対象は市民。定員は各20人(先着)。準備物は、運動しやすい服、上靴、タオル、水分補給の水など。受講は無料。

申保健センター(☎656-0534)へ。

ふれあい健康館 生涯学習短期特別講座

開講日	内容	定員・受講料・準備物など
5/28(土) 13:30~15:30	ハルーンアート教室(中級)	20人。受講料500円。材料費500円。
6/3・10・17・24(金) 15:45~16:30	こどもリトミッククラス	15人(3~5歳の子ども)。受講料2,000円(4回分)。教材費500円。動きやすい服装。
6/8(水) 13:30~15:00	やさしい朗読「夏目漱石『手紙』」	20人。受講料500円。材料費600円程度。筆記用具。
6/11・7/9(土) 14:00~16:00	はじめてのスマートフォン講座	定員10人。受講料1,000円(2回分)。
6/21(水) 13:30~16:00	染色(ストール染め)	20人。受講料500円。材料費1,000円。新聞紙、エプロン、タオル、染色用手袋。
6/25(土) 14:00~16:00	らくらくケータイ教室	20人。受講料500円。メールのできるカメラ付き携帯電話。

申はがき(1枚1講座)に希望講座名・住所・名前(ふりがな)・性別・年齢・電話番号を

記入し、講座開始日の7日前まで(必着)に、ふれあい健康館(〒770-8053 沖浜東2-16 ☎657-0194)へ。徳島市ホームページ「電子申請」からも申し込み可。応募多数の場合は抽選。

阿波おどり鳴り物教室

6月7日(火)~7月9日(土)の毎週火・土曜日 18:00~20:00(全10回)。阿波おどり会館で。定員は、三味線100人、笛100人、鉦(かね)30人、大太鼓30人、締太鼓30人、おどり100人。いずれも先着。受講料3,000円。

申受講料を添えて所定の用紙で、市観光協会(新町橋2 阿波おどり会館3階 ☎622-4010)へ。

韓国料理交流講座

5月25日(水)・30日(月)、6月1日(火)・6日(月)・22日(水)・29日(水)(全6回)の10:00~12:00。加茂名中央会館(庄町5)で。内容は、韓国料理の調理実習と試食。対象は市民。定員は10人(先着)。受講は無料(別途材料費が必要)。

申加茂名中央会館(☎631-3734)へ。

催し

ニュースポーツのつどい

5月28日(土)9:00~12:00。内町小学校(徳島町城内)体育館・グラウンドで。種目はベタンクとカラーリング。対象は市民。参加費は無料。希望者は、直接会場へ。カラーリング参加者は体育館シューズのご用意を。

問スポーツ振興課(☎621-5427)

お知らせ

無料歯科健診を実施

6月1日(水)~30日(水)(歯科医院の休診日は除く)。市内の歯科医院(市歯科医師会会員)で。口腔観察(レントゲンなどの検査は含まない)、歯の健康相談など。対象は徳島市国民健康保険加入者(受診日に後期高齢者医療保険加入者は受診不可)。受診は無料(処置などは有料)。受診したい歯科医院へ電話予約。受診時には保険証のご準備を。

問保険年金課(☎621-5159)

7月から分べん介助料を改定

7月1日から市民病院での分べん介助料を次のとおり改定。▶診療日の8:00~18:00の分べんの場合=160,000円▶診療日の18:00~翌日の8:00の分べんの場合=180,000円▶休診日の分べんの場合=180,000円。

問市民病院(☎622-5121)

9月分までの子ども手当は昨年度どおり支給

4月~9月分の子ども手当は昨年度どおり、中学修了前の子ども1人につき月額13,000

円を支給。なお、昨年度に引き続き子ども手当を受給する人は、新たな申請や6月の現況届は不要。

問子育て支援課(☎621-5194)

犬猫の避妊・去勢手術費用の一部を助成

1匹につき5,000円補助。予定数は市内で飼われている犬猫200匹(抽選)。手術実施期間は、8月1日(月)~10月31日(月)。犬については、登録と平成23年度の狂犬病予防注射を済ませていることが必要。

申往復はがきに犬猫の別、種類、名前、毛色、性別、体格、年齢、特徴(犬は登録・注射番号も)、飼い主の住所、名前、電話番号、返信あて名を記入し、6月1日(水)~30日(水)(当日消印有効)に市民環境政策課(〒770-8571 幸町2-5)へ。

問市民環境政策課(☎621-5206)、県獣医師会(☎663-6607)

ご活用ください！ 火災・同報無線情報問い合わせ電話

火災・同報無線情報の問い合わせ電話(☎0180-998-911)では、消防車が出動した火災・救助などの発生場所や同報無線設備から放送された津波警報発表時の内容の確認が可能。IP電話・PHSなどは一部利用できない場合あり。

問消防局通信指令室(☎656-1190)

ひまわりっこ手帳を送付

生後2カ月に達する月のお子さんに対し、定期予防接種(BCG・三種混合・ポリオ・麻しん風しん混合・日本脳炎)の予診票と4カ月児・9~11カ月児の健康診査受診票が付いた「ひまわりっこ手帳」を送付。ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの予診票も同封。生後3カ月に達しても届かない場合はご連絡を。

問保健センター(☎656-0540)

戦没者追悼式

5月23日(月)10:00~11:30(9:15から受け付け)。市立文化センターで。戦没者の霊を慰め、平和への誓いを新たに。関係者はご出席を。

問保健福祉政策課(☎621-5562)

漏水調査にご協力を

5月24日(火)~11月9日(水)9:00~17:00。内町・新町・西富田・東富田・川内・応神・渭北・渭東・入田・佐古・沖洲・加茂・加茂名の各地区で配水管および各戸の水道メーターまでの漏水調査を実施。宅地内に入らせていただくこともあるので、ご協力を。調査は無料。

問水道局維持課(☎623-1188)

鉛製給水管の取り替え工事費助成制度のお知らせを送付

鉛製給水管の取り替えを推進するため、鉛製給水管使用者に取り替え工事費の助成制度などを記載したお知らせを5月下旬から送付。

問水道局施設整備課(☎623-3972-3989)

全国一斉に人権相談を実施

6月1日(水)13:30~16:00。市役所2階人権推進課相談室で。人権擁護委員による、人権に関する相談会。秘密厳守。相談は無料。

問人権推進課(☎621-5040・5169)、徳島地方法務局(☎622-4894)

地上デジタル放送への対応はお早めに

アナログテレビ放送の完全終了は、7月24日(日)(あと70日)です。

問デジサポ徳島(☎603-0200)

5月は軽自動車税の納期月です 納期限は5月31日(火)

住宅のリフォーム費用を補助します

市では、住宅の改修や補修工事などの住宅リフォームの工事費の一部を補助する「徳島市住宅リフォーム支援事業」を実施します。

【対象】市に1年以上住民登録または外国人登録している人で、市税を滞納していない人。

【対象となる住宅】市内に所有し、自ら居住している住宅。ただし、マンションなどの集合住宅は、専有する部分、店舗などの併用住宅は居住部分のみが対象となります。

【補助対象となる工事】次の要件全てを満たす工事

▷市内に本社・本店を有する施工業者または市内に住所を有する個人の施工業者が行う工事

▷補助金の交付決定日(8月上旬を予定)以降に着手し、平成24年1月31日までに完了かつ工事費用の支払いを終える工事

▷工事費用が30万円以上(消費税を除く)で、次の①~⑥のいずれかに該当する工事①修繕、補修、模様替え、増築(10平方メートル以内)の工事②住宅の耐久性を高める工事③住宅の安全上または防災上必要な工事④住宅の居住性を良好にするための工事⑤住宅の衛生上必要な工事⑥そのほか、建物と一体となる家具工事など

【補助金額】補助対象工事費(消費税を除く)の20%(上限20万円)

【申し込み方法】補助金の申請には事前の申し込みが必要です。住宅課(市役所4階)や各支所にある事前申込書に必要事項を記入の上、6月1日(水)~30日(水)(※先着順ではありません)に、直接住宅課へ提出(郵送不可)してください。申し込み多数の場合は抽選。

【問い合わせ先】住宅課(☎621-5288)

6/5日 水道週間 第十浄水場を1日開放します

毎年6月1日~7日は水道週間です。期間中、市民の皆さんに水道の大切さなどを考えていただくため、第十浄水場を1日開放し、



▲きれいな水にする「ろ過池」見学

浄水施設の見学会などを行います。参加は無料。直接、会場にお越しください。

【とき】6月5日(日)10:00~15:00(小雨決行)

【ところ】第十浄水場(名西郡石井町藍畑)

【内容】施設見学スタンプラリー、給水装置や水質の相談・質問コーナーなど。

【問い合わせ先】水道局経営企画課(☎623-2419)

宮城・仙台復興応援 物産市を開催!

AWAおんなあきんど塾では、東日本大震災の被災地の復興を支援するため「宮城・仙台復興応援物産市」を開催します。

物産市の収益金全額(必要経費を除く)を義援金にあて、被災された皆さんの復興を応援します。

皆様のご来店をお待ちしています。

【とき】5月29日(日)10:00~16:00

【ところ】東新町商店街内店舗(東新町2-5)

【内容】観光姉妹都市である仙台市をはじめ宮城県の特産品(みそ、しょうゆ、菓子、笹かまぼこ、工芸品など)を販売。

【問い合わせ先】AWAおんなあきんど塾事務局(経済政策課内 ☎621-5225)



▲genkiちゃん

とくしま動物園 写生大会

とくしま動物園で、動物たちや動物のいる風景を描いてみませんか。たくさんの方の応募をお待ちしています。

【募集期間】5月20日(金)~6月10日(金)

【参加資格】中学生以下の子ども

【申し込み方法】園内の案内所に作品を提出してください。

作品は、後日審査の上、入賞作品の表彰および展示を実施します。

【問い合わせ先】とくしま動物園(☎636-3215)



考古資料館 考古学入門講座

実施日	演題・講師
5/28(土)	「玉の生産と流通」 徳島市立考古資料館長 一山 典
6/25(土)	「石器の生産と流通」 徳島大学埋蔵文化財調査室 准教授 中村 豊さん
7/23(土)	「青銅器の生産と流通」 徳島県埋蔵文化財センター 常務理事 菅原康夫さん
8/27(土)	「朱と土器の生産と流通」 徳島県埋蔵文化財センター 事業課整理係長 近藤 玲さん
9/24(土)	「鉄器の生産と流通」 徳島県埋蔵文化財センター 事業課調査二係長 栗林 誠治さん

※時間はいずれも14:00~16:00

【定員】80人(先着)

【受講料】1,000円(5回分)

【申し込み方法】考古資料館にある所定の申込書に必要事項を記入し、直接、またはファクスで考古資料館(国府町西矢野 ☎637-2526 FAX642-6916)へ。

眉山山頂LED万華鏡モニュメントの愛称が「眉華鏡」に決まりました!

眉山山頂に設置された「LED万華鏡モニュメント」の愛称募集に市内の小・中学生から約120点のアイデアあふれる作品の応募があり、審査の結果、助任小6年の大星龍斗さんの「眉華鏡(まゆげきょう)」が最優秀賞に選ばれました。

このモニュメントは、高さ6m。本体が多彩に光り、モニュメントを下から見上げると、変幻自在の光の世界が楽しめます。LEDの点灯は、日没から22時30分までです。今後も眉山の新たな魅力の一つとして「眉華鏡」をPRしていきます。

そのほか、優秀賞に選ばれた皆さんは次のとおり。▷福島小2年・柴田花梨さん▷新町小3年・楠本とも子さん▷内町小4年・田中夏希さん▷佐古小5年・近藤健太さん

【問い合わせ先】観光課 (☎621-5232)



昨年年度、徳島市消費生活センターに寄せられた相談の内容で最も多い。困ったりしたこと、少しでも不審に感じたり、困ったりしたこと、があれば、気軽に同センターに相談してください。

「くらしの広場」を発行

徳島市消費生活センターでは、消費者関連の法律や相談内容など分かりやすく紹介した「くらしの広場」を年6回発行しています。ご希望の方は同センターまでお問い合わせください。徳島市ホームページからもダウンロードできます。



消費生活に関する相談は「徳島市消費生活センター」へ

5月は、消費問題などに関して集中的に啓発事業を行う「消費者月間」です。最近の消費者を取り巻く問題は、巧妙な手口による悪質商法や多重債務、食品の健康被害など多様化しています。「徳島市消費生活センター」は、消費生活に関する相談や問い合わせを受け付けています。市民の皆さんは、日ごろからトラブルを避けるために十分な注意と知識を身につけるとともに、少しでも不審に感じたり、困ったりしたことがあれば、気軽に同センターに相談してください。

多かつたのが、パソコンや携帯電話を利用した際に発生するインターネット関連の事案です。中でも、使用した覚えのない有料サイトの料金をメールで請求される「架空請求」や、携帯電話やパソコンに送られたメールをクリックしただけで登録したことになり、高額な料金を請求される「ワンクリック請求」が多くを占めました。

こうした被害に遭わないようにするためには、その手口を知り、いざというときに適切な対応ができるよう知識を得ておく必要があります。それでも困ったときには、早めに警察署や消費生活センターに相談してください。徳島市消費生活センターでは、専門の知識を持った相談員が、毎日10時～18時(受け付けは17時まで。火曜日と祝日・年末年始を除く)に情報提供や助言を行っています。一人で悩まず、まずは相談してください。

徳島市消費生活センター
【電話】(025) 23226
【ファクス】(025) 23065
【所在地】元町1丁目24
徳島駅前アミコビル3階
(※4月に移転しました)

はじめませんか? こどもエコクラブ

子どもたちの興味や関心に基づいて、自主的に環境活動や学習を行う「こどもエコクラブ」の参加メンバーを募集しています。

地域や学校の友だち、家族と一緒にクラブをつくり、地域の中で身近にできる地球にやさしい活動に取り組んでみませんか。

【対象】 幼児(3歳以上)、小・中・高校生の2人以上のグループ。ただし、連絡係(サポーター)として、少なくとも1人の大人の登録が必要。高校生はサポーターとしても登録可。

【登録・年会費】 無料

【メンバー特典】 環境記録ノ

【お問い合わせ先】 環境保全課

(☎621-5213)

徳島城博物館のイベント

■飯原一夫絵画展「絵物語 徳島のむかし話」

阿波徳島に伝わるむかし話をまとめた画家・飯原一夫さんの本「絵物語 徳島のむかし話」の原画展を開催します。「化け物たちの話」「動物たちの話」「助かった話」「笑話」など、テーマに沿って展示します。大人から子どもまで楽しめる絵画展です。ぜひ、ご覧ください。

【とき】5月18日(水)～29日(日)

■音楽でつづる物語「折り鶴和尚」

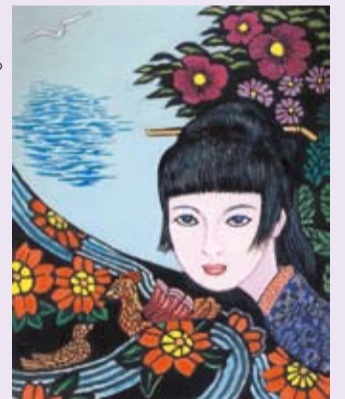
徳島県内に伝わった不思議な話を飯原一夫さんがまとめた「折り鶴和尚」を美しい挿絵と魅力的な音楽にのせて朗読します。また、同じ飯原さんの作品「慈光寺の鬼」も上演します。

【とき】5月27日(金)10:00～5月28日(土)14:00～

【出演】アンサンブル・トモワ(パソ：川人雅音さん、ピアノ：粟田美佐さん、朗読：高島由里さん)

【入館料】大人300円、高校・大学生200円、中学生以下は無料

【問い合わせ先】徳島城博物館(☎656-2525)



▲「島へ帰らなかった男」 飯原一夫筆



▲「せん定した木で花壇づくりをする」こどもエコクラブのメンバー

ご利用ください 「出前環境教室」

徳島市では、環境問題への関心を深めるため、環境学習を希望するグループや集まりからの申し込みを受け、内容に応じて講師を派遣する「出前環境教室」を実施しています。体験などを交えながら講師と一緒に環境問題について考えてみませんか。

内容は、身近な川の水質調査や省エネ活動、食料の輸送距離から環境を考えるフードマイレージ買い物ゲーム、エコかるたなどです。

講習時間は、テーマによって30分～120分程度です。お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】 環境保全課

(☎621-5213)

市政ピックアップ

◆市長が仙台市を訪問

徳島市の観光姉妹都市であり、東日本大震災で甚大な被害を受けた宮城県仙台市の市役所を4月13日、原市長が訪問。奥山恵美子仙台市長と会談し復興支援について話し合いました。

会談では、原市長は市民から集まった義援金を手渡すとともに、徳島市職員の仙台市派遣を表明。仙台市長から要望があった罹災証明書発行や宅地被災に関する復興相談などの業務につく職員を派遣することになりました。



◆三河家住宅の寄贈式

国指定重要文化財である「三河家住宅」が徳島市に寄贈されることになり、4月27日、富田浜の同住宅前で寄贈式が行われました。

同住宅は、昭和3年に、ドイツ貴族の邸宅などをモデルに建てられた鉄筋コンクリート造3階建て。歴史的にも貴重な建築物で、目録を贈呈された原市長は「三河家住宅は市民遺産にもなっており、今後も市民に親しまれるように、活用させていただきたい」と話しました。



ご協力をお願いします! 東北地方太平洋沖地震義援金を受け付け

徳島市では、東北地方太平洋沖地震における被災地支援のため、観光姉妹都市である仙台市への義援金を募っています。

◆口座振込による受け付け

【金融機関名】阿波銀行 徳島市役所支店

【口座番号】普通 1114852

【口座名義】徳島市東北地方太平洋沖地震被災地支援対策本部

【取扱手数料】阿波銀行本・支店窓口からの振込は無料(ATMでの取り扱いには手数料が必要です)。ほかの金融機関からの手数料については、それぞれお問い合わせください。※阿波銀行の本・支店では、仙台市への義援金のための専用の振込用紙を用意しています。

◆窓口での受け付け

【場所】▶市役所1階国際親善コーナー

▶各支所▶保健センター(ふれあい健康館3階)

【時間】8:30～17:00(土・日・祝日は除く)

【問い合わせ先】総務課(☎621-5094)

